



50周年に向けて、各学年から記事を集めています。
今回は校長が担当しました。ご覧ください。

卒業生、開校当時の保護者の方に 聞きました！！

- 2学期の終わり頃、十数年前の卒業生のAさんが、ボランティアに来てくれました。せっかくの機会ですので、当時の十三小の様子を聞いてみました。

♪ 夏休み前に体育館でお泊まり会をやったのを覚えています。キャンプファイヤーやきも試しもありました。4年生以上が100人くらい参加していたように思います。大人の人がかぶりものをしていたり、こんにゃくを使っておどかしたりしてとても印象に残っています。

朝はみんなでラジオ体操をして軽食を食べました。私は毎年参加していました。

♪ 移動教室は当時も八ヶ岳でした。乗馬体験やうどん作りをしました。

♪ 飼育小屋にニワトリやうさぎがいて、姉がお世話係をしていたような気がします。子どもの数が今より多かったので、靴箱がたくさんあって、昇降口の廊下が狭かったと思います。広くなっていて驚きました。

- 12月28日、開校当時をよく知る元保護者のIさんが校長室を訪ねてくださいました。その方は、お孫さんも十三小で、ご自身は民生委員児童委員として長くこの地域でご活躍なさっていたということです。十三小にとっても縁のある方です。

♪ 開校当時イスや机を六小から運んだそうですが、どのように運んだのでしょうか。
→ イスは子どもたちが自分で運びました。机は、トラックで運んでもらいました。



♪教室がそういう状況だと、校庭はどうだったでしょうか。

→ 校庭には木が1本もなく、雨が降るとぐちゃぐちゃになっていました。各家庭からリヤカーで木を運んで植えました。たいさんぼくは、正門の脇に1本植えました。雨でも体育ができるように、早く体育館が欲しかったです。

♪保護者の方や町の様子も、今とはずいぶん違ったのでしょうか。

→ 当時は、入学式や卒業式はもちろんですが、父母会でも着物を着ている方が多かったです。地域の集会所を借りて、お母さんたちの勉強会もよく開かれていました。平屋で長屋のような家が多かったです。校舎から見える景色も、ずいぶん変わったと思います。

今回は、お二人の方から貴重なお話を伺えました。ほかにもご協力いただける方がいらっしゃいましたら、十三小までご連絡ください。お待ちしております。(校長)